する。再びバラの門をたたいたが

し、日本基督公会に参加した。

費での遊学を決意し、厳冬の中

れらの動きの中で、本多は五月三

ラを仮牧師として設立された。こ 日本人教会「日本基督公会」がバ

など十一人をもって、日本最初の

ました。」というものであった。

白し、キリストにわが身をゆだね 膝まずきました。私は己が罪を告 かけたのであります。私は思わず

もうたキリストへの信頼とを呼び

は私の唯一の救い主であり、真摯

再び聖書の光がまっすぐに、私の

心にこの日新に受洗した押川方義 ていた小川義綏(よしやす)を中 いる。この三月十日すでに受洗し 刺激を体験した」と後に述懐して さらに真摯な真理追求への激励と

日他の三人とともにバラより受洗

明治五年(一八七二)二月、自

キリスト教入信過程とその動機

一十四日をかけて再度横浜に到着

井深梶之助等)がいまや洗礼を受 輩の学生たち (植村正久、押川方義、 関心、むしろ反感を持っていた同 はキリスト教に関してまったく無 彼がそこで見出したのは、かつて

> 義を標榜した。これがいわゆる横 治論を避けて独立自治の超教派主

義の信仰に立ち、神学論や教会政

日本基督公会は、単純な福音主

浜バンドの成立であった。この時

止の高札に書いてあることは、

てからであり、太政官布告六八号

弘

理事長 阿保学校法人弘前学院

邦弘

けようとしていたのである。彼は、

(8)

本多は満二十三歳であった。第二

「愕然として、自己の救いのために、

2008(平成20)年8月1日金

第 31 号

解決型教育とコミュニケーション能力. 弘 前 学 院 大学 広

学 長 利忠

題

づいた教育が120年以上の歴史 弘前学院大学の教育の背景には、 模ではありますが総合大学です。 キリスト教の精神が流れておりま 学式式辞の一部を掲載します。 弘前学院大学は、3学部、 平成20年4月3日に挙行した入 北東北にあっては、これに基 2大学院研究科を擁する中規 れ

を刻み、同時に伝統を積み重ねて れております。すなわち、神を畏 神である「畏神愛人」の額が飾ら 学院大学の1号館、5号館、6号 いる大学であります。さて、弘前 よるものですが、大学の建学の精 館には、阿保邦弘理事長の揮毫に 人を愛する、の精神です。毎

| ご参加下さい。教職員も出席して 非、新入生の皆さんはこの礼拝に 奏でる中で礼拝が行われます。是 週、木曜日の午前10時20分から11 プオルガンが響き、ハンドベルの ステンドグラスが輝き、古いパイ では約100年以上前に作られた 時頃まで礼拝があります。礼拝堂 クールカラーです。どうぞ、胸に のバッチの上品なえんじ色はス そして職員はすべて同じ仲間であ ており、皆さんを含め学生、教員 す。教員も職員も同じものを持つ られた皆さまには、大学のエンブ ることを意識して作りました。そ 私からのささやかなプレゼントで レムバッチをお配り致しました。

> ります。どうぞ、学生、教員、職 また校旗の下で心を一つにして下 3本の中央ポールにはためいてお 員すべてがこのエンブレムを胸に、 お付け下さい。校旗も一号館前の

印刷 所 侑)小野印刷所

員 委 会

理事長、教員、学長が説教者・奨 おります。毎回の礼拝では、牧師 た出来事、教育論、人生論、体験 るお話し、毎日の生活で心に感じ 談など貴重な講話が聞けます。 励者となってキリスト教にかかわ さて、弘前学院大学の一員とな キュラムが組まれ、 フが担当するカリ す。幸いに専門性に 学生諸君においては 秀でて優秀なスタッ

的ではなく能動的に で議論し合い、受動 どを受け、同じ目線 充実した学生生活を からの要望、疑問な 機会においても学生 いつでもどのような や研究指導を考え 常に学生主体の教育 送ることができま 私ども教員は、

能な限り少人数主義でなければな ります。大学における教育は、可 らなく、かつ良質な 教育、実習などを受けることにな あるいは研究科2年間にわたって 皆さんは、今日から大学4年間

内容が求められま

2008年度 入学式

な悔い改めと、我がために死にた 回で述べた「私の回心」と多少重 複するがこの時の心境は「ここに 心にさしこみました。イエス基督 命じたのであった。しかしこれは、 得ず譲歩したのであって、高札撤 議集中の的となったので、やむを 高札と迫害とが諸外国の非難・抗 ら今後は高札を取り除くこと」を 般に良く知られるところであるか

の創立は明治五年春、つまりキリ 明治六年(一八七三)二月になっ る。禁制の高札が撤去されるのは、 スト教禁制下に行われたわけであ や動機が見出せる。日本基督公会 には、かなり共通した入信の事情 ところで、同時期に受洗した人々 の教えを受け入れ、そのためのど のと考えていたのである マークされ逮捕される危険をおか んな困難にも耐える覚悟をしたの このような禁制下、政府からは 社会の白眼視の中であえてこ

をもって「これまでキリスト教禁 あろうか。 まず、これら最初のキリスト教

民一般は依然禁制が続いているも 理解し、公認と受け取ったが、国 リスト教徒はこれを禁制の解除と 認めたというもので到底なかった。 つまりそれは「黙認」であり、キ キリスト教の宣教と信教の自由を 去は布告の文面にも読めるとおり、 「試みに新信仰を告白したる当時

はどういう範疇の人々だったので

徒は、本多も含めてその大部分が の次の指摘は有名である。 スト三派の機関紙「護教」の主筆) ではなかった。山路愛山 政治的エリートとしての士族一般 トである。しかし、彼らは決して 士族であったことが指摘される。 一般論として言えば士族はエリー (メソジ

押川方義(まさよし)は伊予松山 ありの逆境を経験したるものなり。 の子なり。彼は自ら国破れて山河 のあらんや。井深梶之助は会津人 意ならざる境遇の人なるを疑うも の苦心とを知るものは誰か彼が得 新のときにおける津軽の位地とそ 多庸一は津軽人の子に非ずや。 者の苦痛を受けたるものなり。本 彼は幕人のすべてが受けたる戦敗 よ。植村正久は幕人の子に非ずや。 の青年に就いてその境遇を調査せ の人なり。 松山もまた佐幕党にし

り。彼らは浮世の栄華に飽くべき ものの注目せざるべからざる所な ざりしの一事は当時の史を論ずる 希望を有せざりき。彼らは俗界に

かったが、結局薩長勢力が指導権 あって、時代の主流から締め出さ のバスに乗り遅れた諸藩の出身で 幕臣の出、あるいは佐幕派や維新 する。本多の場合、津軽藩は必ず れた人々であったことは注目に値 れて立志の途立志の機会をふさが 崎藩、新渡戸稲造が奥州南部藩と が上州安中藩、内村鑑三は上州高 しも佐幕派に終始したわけではな いうように、彼らの圧倒的多数が このほかにも、たとえば新島襄

て時代の順潮に掉さすものにあら ていまや失意の境遇にあるものな べく決心したる青年が揃いも揃ふ り。新信仰を告白して天下と戦ふ

於いて好位置を有すべき望少かり う分野に雄飛するか、あるい 夢寐にも忘れぬ薩長藩閥政権 彼らは横浜や神戸に集まる、 この実力を身につけるために に進出するか、そのいずれか 化的主導権を握るという領域 部から切り離された外交とい を伸ばしうるチャンスから疎 うと試みたのである。そして、 の途で日のあたる場所に出よ 外された彼らは、行政の中央 は西洋文化をマスターして文 への対抗意識に心を燃やして、 有意の才を抱きながら、

込んだのであった。

題解決するというその姿勢です。 な姿勢であります。自ら進んで問

アで報道されているように国際交

弘前学院大学では、多くのメディ

あります。毎日の勉学の中にはさ

進めるという問題解決型の教育で

めにはどのような方法、方略が適 は当たり前。それらを解決するた う、このような能動的な姿勢を**養** 切なのか自身で調べ研究し、そし まざまな疑問、問題が生ずること なりませんが、社会で活動して行 会議を弘前市で開催する機会に恵 年、国際コミュニケーション科学 ケーションがとても大切です。 くためには人と人とのコミュニ スペッシャリストにならなければ 実習や演習を受けます。その道の は、それぞれ専門性の高い教育、 部学生および研究科学生の皆さん 文学部、社会福祉学部、看護学

また、社会で求められる最も大切

うことが必要でしょう。

学生生活、

て教員とデスカッションするとい

日常生活においても同様でしょう。

るとは思いません。先ず、新入生 とは、伝達、連絡、情報を受ける 職員とのコミュニケーションとい ることが必要で、そして、教員、 同士のコミュニケーションを形作 というものです。このスキルや能 用される環境を作ることで、初め につけたいものです。お互いに信 力です。コミュニケーションスキ ます。 3学部学生ともに必要な能 こと、話し合うことなどと訳され まれました。「コミュニケーション」 うように発展して行くことです。 力を在学中に完全にマスターでき になるし、的確な情報も得られる て相手に真意を伝えることが可能 ル、コミュニケーション能力を身 ります。 がよく見え、学生さんが行き来する おります。気軽に出向いて頂きいろ 管理、心の悩み、いろいろな心配ご でなければ経験できない行事であ の大学生間で行き来がありますし、 流に力を入れております。米国ウ 姿を楽しんでいます。 た、学長室からはキャンパスの一部 を満喫して下さい。また、私の方針 を整えています。安心して学生生活 とに対しても適切に対応する体制 めのカリキュラムであり、在学中 ヴァージニア州シュナンドア大学、 シン大学とは姉妹校を締結し両方 イスコンシン州にあるウイスコン いろなお話しをお聞かせ下さい。ま として常に学長室のドアは開いて ます。国際的感覚を身に付けるた ており、それぞれ単位が取得でき へは海外研修、短期留学が継続し イリノイ州ノースセントラル大学

私たちは、皆さまの在学中の健康

大学の質が問われています。その 状況によっては大学の淘汰もある 境は大変厳しいものがあります さて、昨今の大学を取り巻く環

所に置かれざるを得なかった 疎外され、日の当たらない場 を握る明治政府の権力圏から

英語を学び、洋学修業に打ち

質を高めるように私ども教職員は た大学はまだ数少ないわけですが、 生活を送ることが出来ることに胸 弘前学院大学は公的に認証された んそしてご家族の皆さま、どうぞ、 り、いま以上に教育、研究などの 更新することも義務付けされてお 東北にある大学でこの認証を受け 究、財政すべてに対する評価です。 定められました。大学の教育、 けなければならないように法律で の大学は第三者機関から評価を受 学基準認証を頂きました。すべて 基準協会から大学評価を受けて大 学は、2007年に財団法人大学 と報道されています。弘前学院大 を張り誇りを持ってください。 機関であり、ここで学びかつ学生 努力して参ります。新入生の皆さ

God bless you! 本日は、誠におめでとうございま 以上、私からの式辞といたします。 どうぞ、安らぎを求めてください。 和みます。新鮮な気分になります。 機もありましたが、見事に修復さ 大学に集ら私たちのシンボルです。 重要文化財宣教師館は、弘前学院 した。皆さまに神の思し召しを。 す。それらの中に一歩入ると心が れこのキャンパスに戻ってきまし 長年、雨風雪にさらされ存続の危 正門から入り右手にある国指定 礼拝堂とともに私たちの宝で

平成二十年度

科学研究費」補助金 県内私立大学で 第一位を獲得!

位、東北で九位、県内で第 位となりました。 本学は全国五〇八校中一九 校)を配分額の順に並べると、 を受けた全私立大学(五〇八 文部科学省から科研費配分

は、一八二四万五千円に決定 合計額(直接経費+間接経費) しました。 なお、本学への科研費配分 うことで出かけました。地図を見

は伏見・深草あたりを歩こうとい

ながらあらかじめ選んでおいた

お寺を片っ端から見て回ってい

ねたのは一九七一年で、このとき

で、何度も行きました。最初に訪

石峰寺は澁澤お気に入りの寺

たことでした。

講演では看護婦教育の実態背

て」の講演を予定しています。

地 域総合文化研究所だより

所長 笹森 建英

を演題とする大串靖子氏の講 演会が七月十九日に行われま 「弘前陸軍病院の看護婦」 をこめて歌ってくれたのには感 動しました。 〈心の色は赤十字〉の軍歌を感慨

た弘前に生まれた私としても興 した。軍都としての位置を占め

方が積極的に出席し、予定の会

当日、看護学部の学生、先生

当時の兵舎の佇まいと、軍歌 は赤十字〉の歌詞です」と。 私の記憶に残っているのは、 る事物はもはや残存しない、 うに述べました。「軍に関係す 看護婦養成所に在籍していた女 性が、四名も講演会に来てくれ 〈砲筒の響き遠ざかる…心の色 **驚いたのは、戦前に陸軍病院** 開会挨拶を次のよ 授による「青森県における日 講演、一月には早稲田大学の教 場に入りきれなく、四階の階段 の地域文化の特質について」の 九月には、盛岡大教授の「東北 の発信の拠点として重きをな すます活発になり、地域研究 がりました。研究所の活動がま 教室に変更するくらい盛り上 本初めてのストライキについ していくのを嬉しく思います。

くを学ぶことが出来 比較が述べられ、多 現在の教育との

講演会 弘前陸軍病院の看護婦 - 青森県の看護教育史-

と元国立病院長が、 の元看護婦さんたち 最後に、その四名

弘

講師:大串靖子

英語・英米文学科長

るうちに、見つけたのですが、彼 うしかない。 が澁澤龍彦は慧眼の持ち主と言 す。」1971年に、すでに伊藤若 然の発見にびっくりしたもので かってとても喜んでいました。偶 が好きだった江戸時代の画家・伊 冲に注目していたのだから、さす 藤若冲に関係のあるお寺だと分

がある。「伏見界隈」と題した

京都・深草の石峰寺(せきほうじ)

文で、この寺について澁澤龍子氏

は次のように回想している。

彦、澁澤龍子著(平凡社)によれ

『澁澤龍彦の古寺巡礼』澁澤龍

談話室

若

佐藤

和博

、彼の「鐘愛の寺」のひとつに、

点も澁澤好みであったそうだ。) さなお寺。山門は中国風。(この 門を入って左手の建物で拝観料 上った丘の上にある黄檗宗の小 石峰寺は、住宅街の細道を

会開設運動、方言、弘前藩「改 狂楽舞、東通の芸能、縄文琴、国 六巻』は津軽神楽・ 一です。

など、豊富な内容であり、好評 正文化律」、幼児教育、看護学

日本語・日本文学科長 教 授 井上

諭

状態を描いた文学作品として、 も大正時代にこのような「難民」

・・現代の文学研究の領域が、いわ * とつを取り上げて紹介します。 ** らないことを知っていただけれ ゆる狭い意味での「文学」に留ま 《ネットカフェ難民と文学》 私の最近の研究テーマからひ 言っていいでしょう。

** ば幸いです。

◆経済的な困難から、決まった居 **ができずに、24時間営業のイン (住スペース(「住所」)を持つこと キュメントの」で使われたのが れている人々を指す言葉です。 しかないような状況に追い込ま : ターネットカフェで睡眠を取る 最初と言われていますが、その この言葉は、日本テレビ系「ド んは私の高校の同級生です。)今 芸術選奨を受賞した水島宏明さ た。(このドキュメンタリーで 「ネットカフェ難民」とは、主に 実態はもっと以前からありまし 現代文学の書き手は、200

を結んだ。「そして絵を描いて 寺の建物としてはそれだけ は米一斗の代金を受け取り、そ を払う。正面には本堂がある。お のお金で自らデザインした石の この地に、画家・伊藤若冲は庵 ほっと一息つく。

窺われないものもある。それで るりと一回り。風化して表情の る石仏群が配置されている。ぐ 竹林の奥、丘のあちこちに、菩 羅漢、釈迦誕生から涅槃に至

え取りざたされていますが、 さらに悪条件下の「マック難民」 ではネットカフェ難民よりも 般化して「格差社会」の問題と ファーストフード店にいる)さ (百円のコーヒー一杯で朝まで 賃の滞納から家を追い出され、 7)を挙げることができます。家 葛西善蔵「子をつれて」(大正

あてもなく街をさまようまでの

会システムの問題点、特に若年 たようですが、これはやはり社 登場人物の「無気力さ」だけに焦 リーター小説」などと紹介され、 題提起をしてきました。代表的 0年代に入るころから既にこの 点を当てて毛嫌いする読者もい ル・パレス」があります。当初「フ なものに角田光代「エコノミカ 「格差社会」の現実に気付き、問

一でしょう。この観点からは、作風 も、その表情は時にユーモラス 中、俗世のことも一瞬忘れて、 者も微笑を誘われ、竹林の風の りにした作品と読む方が生産的 層の労働に関する困難を浮き彫 なものを含んでいる。見ている

若冲が、五百羅漢を完成するの 斗翁(べいとおう)とも呼ばれた せ、その石仏を寺の裏山に順次 羅漢像を一体ずつ石工に彫ら 配置していったといわれる。」米 応しくないかもしれない。むし は、慎ましい印象を受ける。しか る。あの有名な画家の墓にして 配置しながら、自分の墓の場所 興味深い。若冲は石仏を順々に 五百羅漢が、自分の墓を見守る ろ、自らデザインして作らせた も考えたのだろうか? ようにして並べられている所が した場所であり、大きな墓は相 し、この地は若冲にとって、隠棲 本堂の南に伊藤若冲の墓があ **や印象がずいぶん違っています が、藤沢周「陽炎の?」や長嶋有 「三十歳」なども同じ系列の作品

ところで、歴史を辿れば、早く

明を言うよりも、ほとんど一世

とに憤るべきでしょうか。

紀近く、この日本において何ら 問題が解決されてこなかったこ

いずれにせよ、最近その登場一えられるのです。

えさせるような小説)は、このよ うなところに胚胎していると考
☆高く評価されて、今回の表彰と が期待されている「大きな物語」。**す。受賞対象となったこの本は、 (歴史や社会システム全体を考 ♥ ピグーについての世界で初めて

* の包括研究書であると学会から

大会(二〇〇八年五月二四日·愛 媛大学)において行われました。

なりました。授賞式は、学会全国

•

著書

成り行きは、現代とまったく同・ 経済学』(名古屋大学出版会・2 007年)により、経済学史学会 亮講師は、著書『ピグーの思想と この度、社会福祉学部の本郷

葛西善蔵(青森県出身)の先見の * 研究奨励賞を受賞されました。

じと言ってもいいぐらいです。

『ピグーの思想と経済学』

九)は、経済学をリードしたケン しい研究分野を作り出した人で 人で、厚生経済学と呼ばれる新 ブリッジ経済学派の代表者の一 ピグー(一八七七~一九五

父母と教職員の会総会・ 懇談会

副会長長

恵美子

監 監

吉川

事 事

佐々木正晴(本学教授)

長

副会長

佐藤 柳田 伴

43, 20

報告及び二〇〇七(平成十九)年 第一号議案 後、決定されました。 て開催され、次の議案が審議の 五月三十一日(土)、本学におい 父母と教職員の会定例総会が 二〇〇七(平成十九)年度活動

度収支決算報告について 第二号議案

十)年度収支予算(案)について 計画(案)及び二〇〇八(平成 おり決定されております。 二〇〇八(平成二十)年度活動 また、役員については、次のと

弘前学院大学父母と教職員の会総会・懇談会

予算額決算額 830,739 830,739

678, 000

2007 (平成19) 年度弘前学院大学父母と教職員の会収支決算書

		学父母と教! 日から平成214
収	入	の
B	前年度予算額	前年度決算額
繰越金	830, 739	830, 739
金	648, 000	678, 000
費	6, 120, 000	6, 240, 000
入	100	3814

本比	414		100	0, 014	0, 114	頂並利思
台	i	t	7, 598, 839	7, 752, 553	153, 714	
			支	В О	部	
項		1	予 算 額	決 算 額	差 額	備考
運	営	費	305, 000	251, 632	53, 368	
1事	務	費	30, 000	16, 292	13, 708	事務用品等購入
2 通	信	費	160, 000	158, 010	1, 990	各種(役員会・総会)案内
3 旅	費交	通	15, 000	12,080	2, 920	交通費他
4 会	議	費	20, 000	11, 250	8, 750	役員会・総会飲物代
5 慶	弔	費	80, 000	54, 000	26, 000	退職慰労金 他
括	動	費	650, 000	649, 772	228	
6 広	報	費	300, 000	299, 880	120	弘学時報印刷代他 (年4回)
7 父	母 懇 談	会 費	350, 000	349, 892	108	地区別懇談会(弘前・青森・盛岡)
8新旧	役員親臣	全会 費	0	0	0	
	動協力	費	4, 350, 000	4, 032, 344	317, 656	
9 父母	・教職員研	修会費	300, 000	180, 494	119, 506	講師謝礼・研修会案内送料 等
*** *	研修補		0	0	0	
11 職 貝	研修費権	前助 費	400,000	262, 958	137, 042	東北私立大学協会研修会
	英 費 補	助費	200, 000	200, 000	0	弘前学院奨学金
	敗 部 補	助費	550, 000	545, 462	4, 538	宗教部活動補助
	生 課 補	助費	100, 000	99, 764	236	学生課補助
	友 会 補	助費	300, 000	300, 000	0	学友会補助
	战 開 拓 補		800, 000	799, 935	65	企業・福祉施設訪問等旅費
17 図		助費	700, 000	700, 000	0	図書館図書購入費補助
_	募集活動		500, 000	499, 999	1	学生募集に係わる広告掲載補助
19 研		助費	200, 000	172, 112	27, 888	地域総合文化研究所補助
	交流活動:		300, 000	271,620	28, 380	国際交流委員会補助
	別補助	費	2, 293, 839	1, 766, 365	527, 474	
	スポーツ		100, 000	0	100,000	全国大会・東北大会等の上部大会出場補助
	・ 大 会 袖		300, 000	299, 775	225	学会・大会活動補助費
23 設		助費	900, 000	895, 825	4, 175	地下ラウンジ椅子、体育館フェンス取り付け
24 予	備	費	993, 839	570, 765	423, 074	
台	i	it .	7, 598, 839	6, 700, 113	898, 726	

[収入合計金額] 7,752,553- [支出合計金額] 6,700,113= 上記監査の結果収支異常ないことを認めます。

☆ 吉川秀杉

(平成20)	年度	弘前学院大	学父母と教	職員の会収	支予第	丰
	〔期間	: 平成20年4月	1日から平成21	年3月31日]	(単	位:
	収	入	の	部		
B		前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	増	i

		台		řŤ.		7, 598, 839	7, 752, 553	7, 642, 340	43, 501
				支		出	0	部	
		項		目		前年度予算額	前年度決算額	今年度予算額	増 減
	運	営		費		305, 000	251, 632	285, 000	△ 20,000
1	事	Ť	Ħ		費	30, 000	16, 292	30, 000	0
2	通	f	ì		費	160, 000	158, 010	160, 000	0
3	旅	費 3	Ž	通		15, 000	12, 080	15, 000	0
4	슾	2 p	Ě		費	20, 000	11, 250	20, 000	0
5	慶	Ē	B		費	80, 000	54, 000	60, 000	△ 20,000
	活	動		費		650, 000	649, 772	670, 000	20, 000
6	広	\$	极		費	300, 000	299, 880	300, 000	0
7	父	母 懇	談	会	費	350, 000	349, 892	370, 000	20, 000
8	新	旧役員	親日	睦 会	費	0	0	0	0
	活	動協	力	費		4, 350, 000	4, 032, 344	4, 400, 000	50, 000
9	父	母・教職	員研	F修会	費	300, 000	180, 494	250, 000	△ 50,000
0	教	員研修	筝 有	前助	費	0	0	0	0
1	職	員研修	費:	補助	費	400, 000	262, 958	300, 000	△ 100,000
2	育	英 費	補	助	費	200, 000	200, 000	200, 000	0
		教 部	補	助	費	55, 000	545, 462	550, 000	0
		生 課	補	助	費	100, 000	99, 764	100, 000	0
15	学	友 会	補	助	費	300, 000	300, 000	300, 000	0
6	就	職開打	石 神	助	費	800, 000	799, 935	800, 000	0
	図	書名		助	費	700, 000	700, 000	700, 000	0
		生募集活		補助		500, 000	499, 999	500, 000	0
	研	究 所	補	助	費	200, 000	172, 112	400, 000	200, 000
90		際交流流	手動		費	300, 000	271, 620	300, 000	0
	特	別補	助	費		2, 293, 839	1, 766, 365	2, 287, 340	△ 6, 499

上集	0	300, 000	299, 880	300, 000	報費
藤	20, 000	370, 000	349, 892	350, 000	母懇談会費
	0	0	0	0	日役員親睦会費
和	50, 000	4, 400, 000	4, 032, 344	4, 350, 000	動協力費
博	△ 50,000	250, 000	180, 494	300, 000	・教職員研修会費
<u> </u>	0	0	0	0	員研修補助費
博(本学教授)	△ 100,000	300, 000	262, 958	400, 000	員研修費補助費
学	0	200, 000	200, 000	200, 000	英費補助費
教	0	550, 000	545, 462	55, 000	教 部 補 助 費
授	0	100, 000	99, 764	100, 000	生 課 補 助 費
	0	300, 000	300, 000	300, 000	友 会 補 助 費
	0	800, 000	799, 935	800, 000	職開拓補助費
顧	0	700, 000	700, 000	700, 000	書補助費
/µş-<	0	500, 000	499, 999	500, 000	上募 集活 動補 助費
問	200, 000	400, 000	172, 112	200, 000	究所補助費
1111	0	300, 000	271, 620	300, 000	祭交流活動補助費
	△ 6, 499	2, 287, 340	1, 766, 365	2, 293, 839	別補助費
吉	0	100, 000	0	100, 000	リスポーツ補助費
岡	0	300, 000	299, 775	300, 000	会・大会補助費
	0	900, 000	895, 825	900, 000	備補助費
利忠(△ 6, 499	987, 340	570, 765	993, 839	備費
息	0	0	1, 052, 440	0	年 度 繰 越 金
<u>~</u>	43, 501	7, 642, 340	7, 752, 553	7, 598, 839	計
学					

_{監事} 佐々木 正晴

外13病院の計2病院が参加とな

関東を中心とする県

セミナーは、

午後

時半、

吉

心も高く、

初めてとしては、

成

用意欲も高く、また、学生の関

今回のセミナーは病院の採

頼がありましたが、そのうち県

 \subseteq

などの意見が寄せられまし

病院側からは沢山の参加依

院側からも「是非また参加した が寄せられ、また、参加した病 り組みがわかった」などの意見

名の計8名が参加しました。ま

生のほぼ全員の52名と3年生28

当日、看護学部の学生は4年

「就職活動の第一歩としての取 「就職を具体的に意識できた_

100七年度就職

を更に上回る結果となってい 上回った二〇〇六年度の求人数 月卒)の企業の採用状況は順調 に推移し、バブル期の求人数を ただ、学生にとっての「売 二〇〇七年度(2008年3

なった。

具体的な就職先等につ

あって、

県内就職と県外就職と

2%と最近では最高の結果と

の就職状況は就職内定率で96・

卒平均就職内定率も95・4%

県内一○大学の2008年3月

青森労働局の発表によると

れぞれ就職内定率が高いという

文系と理系では理系の方が、そ

と高い結果であった。その中に

定率は90・1%と平均をかなり 系でしかも県内就職の場合の内 結果となっている。そのため文

企業への就職に挑戦されること ** 思われる。今後も積極的に県外 職率という結果になっていると てきており、その結果が高い就 県外就職に変更する割合が増え

に咲くバラのように、足ばやに

2008年度の研修生は六月

訪れて去って行きました。ステ

イシ・リヴァース、クリステン・

下回る結果となっている。

さて、本学の2007年度

状況につ

いては、

左記の表をご覧頂きた

の比較では県外の方が、

、また、

本学においても県内就職から

玉

一際交流委員会報告

准教授 タッド レオナルド

と日本文化について研修しまし

○看護学部

師

八木橋鉄弘

助講

教 師

明 真

坂

就職課長

り手市場」とはいうものの 続き極めて「狭き門」の状況が 公務員・教員の採用についても、 生の多くが希望する県内就職は 況が続いている。また、本学学 有名企業や大企業では厳しい状 各企業の採用のスタンスは「厳 採用が少なく依然として厳しい 選採用」という点に変わりなく いずれも採用数が少なく、 また、志望者の多い青森県内 引き

2007年度 弘前学院大学就職状況

産業別就職状況 弘前愛成会病院

進	7	ポホアカノー	四日
日本語	・日本	文学科	
卸・		伊徳、雑貨屋ブル	÷11/2
通	信	青森放送	

津軽みなみ農協 青森銀行

社会福祉学科

進 于	単語 9 年	自成于1人、1人四尺元	X-41 14-1X				
都道府県別就職状況							
		文	学部	社会福祉学部	_	= 1	
	Ī	英米文学科	日本文学科	社会福祉学科	合	計	
北海道		0	0	1		1	
青森県		14	12	53		79	
秋田県		2	1	3		6	
岩手県		0	1	5		6	
宮城県		0	3	2		5	
福島県		0	0	1		1	
関東圏		7	5	9		21	
その他		4	1	5		10	
승 計		27	23	70		120	

弘前学院大学就職課

ドライファスト、レベッカ・シ

な体験をしました。その他、

凧づくり、日本舞踊など、様々 午後は華道、茶道、 毎日、午前中は日本語を学

ム、マシュー・ギレン達でした。

校、

病院、りんご園などを訪問

○看護学部 **◆**退

ケ月の滞在の間に、日本語

一し、最終の週には盛岡市で一日

室助助

藤田 靖子 租具由美

長 手 手

職決定にも結びつけてもらいた ます。また、この状況をぜひ就 いと思います。 功裡に終ったものと総括いたし

英語・英米文学科4年生の平

病院合同説明会開催さる!

学内就職

セミナ

1

弘

たご出席頂いた病院の方々に厚 力いただいた関係者の方々、ま く御礼申し上げます。 本セミナー開催のためにご尽

職セミナー・病院合同説明会が

ちかねたように学生は各ブー

岡学長のあいさつに始まり、待

就職課長

福井

スに散っていきました。学生は

セミナーの開催時間の2時間

去る4月23日(水)、学内就

本学看護学部棟において開催さ

看護学部の完成年度を迎える

半をたっぷり使い、多くのブー

スを熱心に回っていました。



年八月から今年の5月までの 山愛海(まなみ)さんは、 ているウィスコンシン大学ラク ○ヶ月間、

声を聞くことにより学生の就職

のある施設の情報が得られた.

参加した学生からは、「興味

されたもので、看護現場の生の 今年度初めての試みとして開催

活動の一助とするものです。

の文章が優れていると認められ 出される課題に沿ったエッセー の一番好きな場所」など、 ティングの力で、「趣味」「故郷 を考慮して決定される。平山さ がいます。同賞は、講座での積 世界各国から約15人の留学生 極性、英作文の内容、表現など んが特に評価されたのは、ライ 毎週

留学先のラクロス校から成績優秀表彰

学生がますます増えることを期 どん外に出て研鑽し、後に続く 生に認められ達成感でいっぱ 師になりたい、ラクロス校の先 い」と喜びを語っていました。 この平山さんのように、どん 平山さんは「中学校の英語教

本学と姉妹提携し



社会福祉学科

2 年生

喜子

理 美央 晴

理世

日本語・日本文学科

佐藤

3 年 生

柴田

日本語・日本文学科

英

語・英米文学科 2 年 生

工藤

侑子

竹越

日本語・日本文学科







あったので、成

方々の協力が でなく、多くの であったばかり の学生が積極的

功裡に終わるこ





述べます。今年

生たちに感謝を

わった先生方、 た。研修に関 を楽しみまし ランティアの学 テイの家庭、ボ 意あるホームス 事務の方々、善

◆ ○ 転 図 書 出 館

聖愛中学高等学校事務室へ

総務課より

宣孝

就職課より

三浦

聖愛中学高等学校図書館へ

学部・学科長及び主任紹介 平成20年度

○文学部

文学部長

·英米文学科長 授 畠山 篤

英

語

日本語・日本文学科長 教 教 授 授 佐藤 井上 諭

とができま

学務主任

2008年度

生

学生主任 准教授 吉永 直子

任

○社会福祉学部

社会福祉学部 学 長 吉岡

清水かおり 鈴木千津子 山口 瑞恵

准教授

○看護学部 西東

学生主任 社会福祉学科長・学務主任

看護学部長 教 授 博

看護学科長

授

木村

学務主任 授 片桐

学生主任 教 授 三上

◆新任紹介

○社会福祉学部

は不安に思うことも多々ありまし 組まなければならないため、最初 は違い、全て自己責任で時間割を

きと発見の連続でした。高校と

には、四季折々の風景や日本人な

ていけたらと思います。そして、 な人と接する中で自分自身成長し 科で幅広い知識を身につけ、様々

以前から大学院で学びたいとは思っ

で非常勤講師や臨時講師をしていた。

ていたが、学部を卒業して私は、3年

年間ですが養護学校(特別支援学校) 福祉学部を卒業しており、その後3 過ぎた。私は平成17年に本学の社会 究科に入学して早いもので3ヶ月が

四年間、勉学の他にもサークル活

今、私が勉強している日本文学

入学してからの一、二ヶ月は驚

激、励みになっています。

います。 Ł,

憧れていたキャンパスライフ

はや四ヶ月が過ぎようとして

が近くにいることは大学で勉強を

続けていく上で、とても大きな刺

になりました。これからもこの学

について考えることができるよう くことで以前より自分という人間 様々な人に出会い、多くの話を聞

す。こうして、一緒に頑張れる人

先生方が丁寧に教えて下さいま らないことがあれば周りの友人や

た。しかし、学校にも慣れ始めて

もつ美しさを感じています。文学

おり、改めて日本文化やことばの らではの感性が多く取り込まれて

を通して味わった感動を自分でも

いと思っています。

得て、充実した大学生活を送りた 動やアルバイトなど色々な経験を

に入学したとしても大学院の講義に もブランクがあるので、いざ大学院

ついていけるものだろうか。とか2

えられているお陰だと思う。実に感

きたころから弘前学院大の環境の

折れることなく 文学部 英語·英米文学科 山本

康太(弘前高校卒)

の2ヶ月をどう使おうか。車の免 近くもある長い夏休みに入る。こ 許でもとろうか。 4ヶ月が過ぎた。これから2ヶ月 いつの間にか、もうねぷたの季 入学してからあっという間に

私たち学生もそれぞれの夢や目標 た。 て正解だったとまで思えるように 安も消え、今ではこの大学に入っ とサポートしてくれる。これなら 先生方が学生一人一人をしっかり できたし、日々の大学生活もとて 望ではないこの大学で自分の目 友達についてや、日々の大学生活 に近づくことができるだろう。不 も楽しい。そして授業内容も濃く、 について、そして何より、第一志 とばかりだった。これからできる 標に近づけるかという不安があっ 今思えば、入学当初は不安なこ たくさんの素晴らしい友達も しかしその不安もすぐに消え

時

話は変わるが、私は高校時代、

新たなスタート

文学部 日本語・日本文学科 工藤 侑子(青森東高校卒)

また、最近では、第二外国語とし

表現できるようになりたいです

大学院に入学して

てとっているフランス語も授業の

素晴らしさに気付くようになりま

楽しみの一つです。

した。少人数である分、本当に密

な授業を受けることができ、わか

とのコミュニケーションの大切さ

語学を勉強していると、人と人

がよくわかります。入学してから

弘前学院大学大学院社会福祉学研

弘

学

だから大学でも、勉学のみならず、 くなかったということもあるが、 たいとは思わなかった。せっかく ることもしばしば。それでも辞め 学校行事やサークル活動等、 や苦しい事も乗り越えていける。 仲間の存在が一番の要因だった。 少ないながら一緒に頑張ってきた 見つけた熱中できるものを失いた ともにパンチを喰ってフラフラす とともに頑張っていきたい。 共に頑張れる仲間がいれば辛い事 活動場所も狭く、環境は良いとは るのは私を含めてたったの4人。 6人で、その中でも毎日練習に来 ボクシングをやっていた。部員は 言えない。練習も楽ではない。ま 仲間 安を抱えていました。その不安とい 元岩手を離れたこの青森での一人 をかけているということが私 が出来るのか、友達をちゃんとつく 学院で自分はどこまで頑張ること うのは、第一志望ではなかった弘前 暮らしが始まりました。私は一人暮 学しました。それとほぼ同時に、地 の中で大きな不安でした。しか れるのか、そして何より家族に迷惑 らしを始める不安と共に、様々な不

一けるようにしたい。 の四年間で多くのことを学び、そ 覚えている。「どこの大学に入る 分の努力がものを言う。だからこ れば話にならない。最終的には自 私も確かにそうだと思う。有名大 る人にこのように言われたことを れを積み重ね、自分の目標に近づ 学に入っても自分が何にもしなけ れだけやるかが大事なのだ」と。 かが大事なんじゃなくてお前がど 最後に、弘学に入る前に私はあ

> 私の一人暮らしと大学に対す 温かい先生方にも会えたので

る不安が和らいでいきました。

の寂しさ大変さや、楽しいこと

し日が経つにつれ、一人暮らし

える友達が出来、そして優しく うれしいことを共に分かち合

大学に入学して

社会福祉学部一年 畠山 直子(大船渡高校卒)

4月、私はこの弘前学院大学に入

いと思います。楽しいことばかりあ な勉強や様々な人達との出会いが 大事にして、自分の糧としていきた あると思いますが、その一つ一つを これからの4年間の中で、専門的

を信じて友達と協力してそれを乗 り越え、最後には目標を達成できる ように頑張りたいです。 こともあると思いますが、自分の力

る訳ではなく辛い場面に遭遇する

そうな予感がしています。 た。これからの4年間、楽しくなり 生活は、多くの仲間や先生達に支え られ順調に始めることが出来まし このように私のあこがれの大学



牛雑感 族、そして恩師だった。あたり前 までの私にあったものは、辛い時 には誰一人としていない。全て自 のようにいてくれた人達が、弘前 り泣いたりしてくれる友達や家 頼ることができる、一緒に笑った ていた。私を待っていたのは不安 に助けてくれる、分からない時に と孤独、そして淋しさだった。今 もっていた私は、四月、気づけば しかし、現実と理想は大きく違っ 人でこの弘前の地へ来ていた。 家を出たい」、そんな気持ちを

分を成長させていく。感じること、 までと同じことを続けていても何も 変わらない。沢山の経験や辛さが自

は今でもとても不安ですが、親 家族に迷惑をかけていること

ないで頑張れ」と言ってくれたの と電話をした時に「何も心配し

で、少し心の不安がなくなりまし

人の暖かさ看護学部工藤 分一人でやらなければならないとい 愛美(盛岡北高卒)

と思う。 をより深く感じることが出来るのだ ることの有り難さや心遣いの暖かさ 初めて一人で暮らしてみて、人と関わ ている。心からありがとうと言いたい。 向かって楽しく勉強することが出来 られて、今はこの大学で自分の夢に た。私は沢山の人々に助けられ支え 達や熱意が伝わってくる先生方だっ たのは、故郷の友達、恩師、家族、そし 安だった。そんな時、私を救ってくれ う壁に私は直面した。心細かった。不 て、弘前の大学で知り合った元気な友

経験をしてわかることがある。今

卒業生からのメッセージ

••大学生活で得るもの••

2006年3月 文学部 日本語・日本文学科卒 森谷 (現在青森銀行勤務) 和美



時間をどのように過ごしているので 大学に通う皆さんは「今」という

感じます。 時間・出会い・体験の集大成だったと 年間は非常に密度の濃い、有意義な 振り返ってみると私にとっての四

から、それだけでした。アルバイトと したのではなく、日本文学が好きだ か。私は初めから目標を持って入学 そもそも何のために大学に入るの

の壁は勿論、言語だけでは限界のあ なく、社会人としての常識なども不 質と言えるでしょう。いわば、大学は 例えば、フランス語の先生の後押し 思議と身についたと今では思います でした。それは支えてくれただけで に陥る毎日。そんな中、私を支えたも われ、どれも社会人に求められる資 自分の意思発言やまとめる力など培 われ、また、ゼミのグループワークも る気持ちの読み取りや、強調性が養 もあって実現した語学留学は、言葉 のは大学で知り合った仲間や先生方 回りしては落ち込むといった悪循環 G8エネルギー大臣会合に参加して さんの可能性があるのですから、 だわかりませんが、働き甲斐と充 ました。向いているかどうかはま という一言で、それが目標になり る先生に「ダメもとで銀行は?」 る時期、やりたいことが見つから に将来を切り開いていって欲し チャレンジ精神を失わず、積極的 にあるものです。皆さんにはたく 実感はあります。 現在銀行員として三年目を迎え ず、どう動くか悩んでいた時、あ

すが、きっかけは意外とすぐ近く

人それぞれ違う形ではありま

出るのは必然。気持ちだけ先走り、 授業の繰り返しで、将来への焦りが

ません。現に私も就職活動が始ま

は本気で思っていました。しかし

人は優れている、と私自身在学中

目標を持って突き進んでいる

目標を模索中の人との差はあり

社会人になるためのファースト

学部の仲間と共に、頼も 私はこの四年間を、看護 考えること、行動するこ ようと思う。 試験に向けて頑張ってい なことを繰り返しながら、 と、振り返ること…そん きたい。夢を現実に変え しい先生方を信じ、 、国家

大学院社会福祉学研究科 西川 直子(柴田女子高校卒) うな気持ちへと変わっていったので 課や学務課等の事務部の皆さんに支 ある。そして、このような考えになれ ら自分でやらなければいけないこと 生や仲間と話しているうちに消えて ると私の不安や悩んでいたことは先 当に捻出できるのだろうか等、とに 出来るか。そしてまた、学費や生活費 年間で修士論文を書くことが私には てくれる友人や家族や先生方・学生 (私には子どもが居ますので)は、本 へのワクワクとした希望や期待のよ いき、初めての大学院生活で、これか しかし、念願かなって入学してみ でも大学院で学ぶことは 関心のあることへの研究 自分自身のことや興味や 可能ですので、一度社会に ばらく時間が経過した人 を達成できるように自分 学してきている研究熱心 あるが、京都や東京から通 謝なのである。残り、一年 いと思いますし、キャリア んも大学院へ入学をして 出られた方や学部の皆さ に学部を卒業してから、 と思っている。 の研究を進めていきたい な仲間と共に自分の目標 半となった大学院生活で そして最後に、私のよう

かく不安がいっぱいであった。

も学んでみませんか。 アップを目指している方

修を経て、報道陣と同じ立場で入場し 催された。私たち大学生は二回の事前研 ネルギー大臣会合」が厳重な警備の中開 体験学習としてこの会議に参加した。

業観を変えてしまった。 時通訳者の仕事を生で見たのは私の職 面も見て感じることができた。また、同 各国のトップが集まった開会式に出席 なものだった。エネルギー政策に関する し、国際会議の厳かな一面も和やかな 当日の体験は、普段の生活では不可能

が普及するためにも企業側にはより一層 くの課題も残っている。将来これらの車 車と変わらなかった。しかし、まだまだ多 初めて乗ったがとても静かで普通の自動 作った電気自動車に乗ることもできた。 る取り組みを、各ブースごとの説明を聞 を見学した。各企業のエネルギーに対す ギー大臣会合記念エコ&エネルギー展」 努力を重ねてほしいと感じた。 きながら、楽しく見学した。また、三社が 午後、アスパムへ移動し、「G8エネル

不得意はある。その得意な部分・不得意 参加した。甘利大臣は「それぞれに得意・ その後、会議会場に戻って記者会見に

が今何をで なった。 考えるよい ができ、私 昧な考えを 会議に参加 きっかけと きるのかを 改めること いて私の のことにつ 境のこと エネルギー して地球環 今回この

六月七、八日に青森ホテルで「G8エ 文学部 英語•英米文学科 二年 船水南都美 ためには、国を超えてお互いに助け合い、 いく必要がある。」と述べた。地球環境の 歩み寄ることが必要なのだと感じた。 な部分を共有し、強い協力関係を築いて

とができた。国は違えどエネルギーに対 米国の現状や取り組みについて聞くこ れた。英語での質問はとても緊張したが C・チェリー氏と懇談する機会が設けら その後米国エネルギー省のロナルド・

と感じた。 する考え方は日本と通じるものがある

後列右から2人目、船水南都美さん